令和6年度大分県学力定着状況調査 の結果について



国東市教育委員会 学校教育課

RO6 大分県学力定着状況調査結果

偏差値

	小学校5年生					
	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県	50.9	51.0	52.6	51.8	51.4	51.5
国東市	52.7	53.3	56.2	55.1	53.8	55.4
大分県 との差	1.8	2.3	3.6	3.3	2.4	3.9
	は、偏差値50以上の項目					

RO6 大分県学力定着状況調査結果

偏差値

	中学校2年生									
	国語		社会		数学		理科		英語	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用	知識	活用
大分県	51.2	51.0	51.0	50.6	51.2	50.8	50.8	50.4	49.7	50.5
国東市	51.5	52.8	50.9	50.1	52.7	50.6	52.2	50.9	49.6	50.4
大分県と の差	+0.3	+1.8	-0.1	-0.5	+1.5	-0.2	+1.4	+0.5	-0.1	-0.1
		は、偏差値50以上の項目								

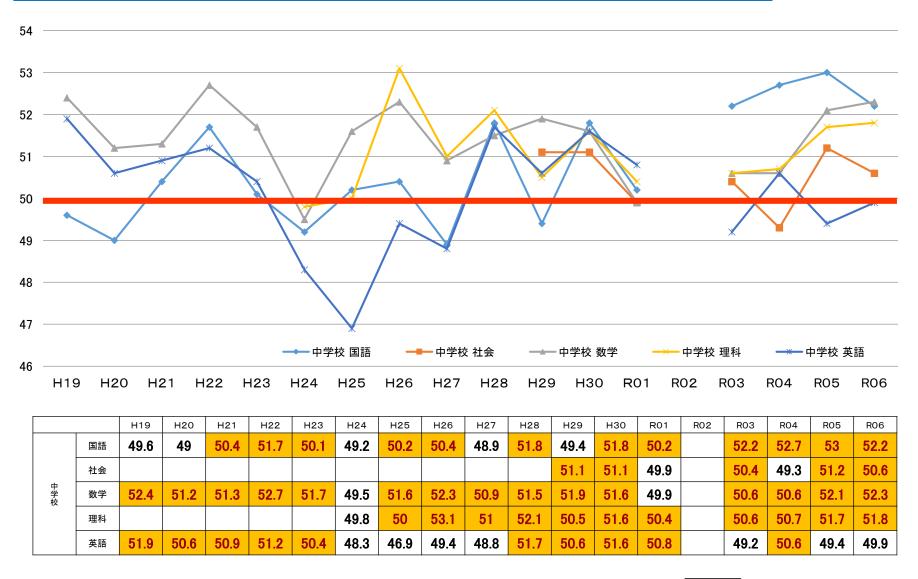
大分県学力定着状況調査(国東市小学校偏差値平均の推移)



※H2Oは、国東市・姫島村を合わせたデータ ※H2O~H24は、大分県基礎・基本定着状況調査のデータ

は、偏差値50以上

大分県学力定着状況調査(国東市中学校偏差値平均の推移)

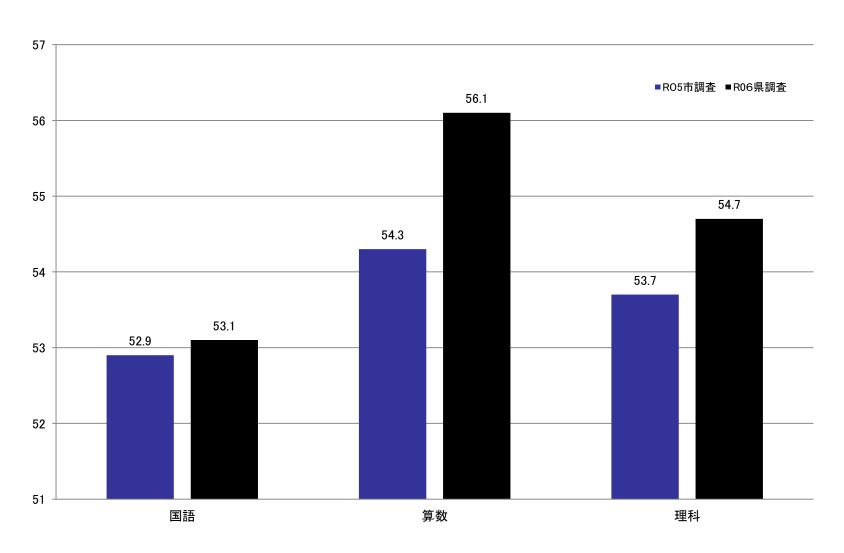


※H2Oは、国東市・姫島村を合わせたデータ ※H2O~H24は、大分県基礎・基本定着状況調査のデータ

は、偏差値50以上

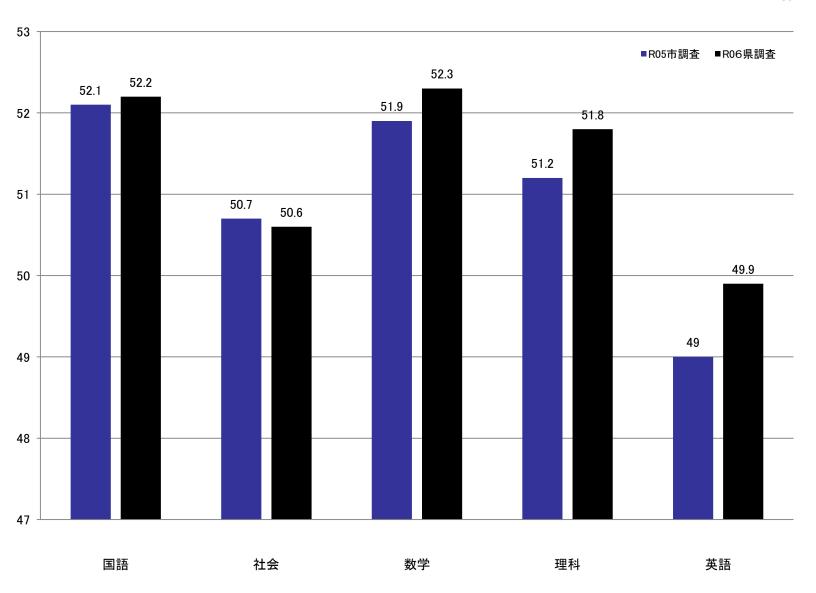
R05市調査との比較(小学校)

偏差值



RO5市調査との比較(中学校)

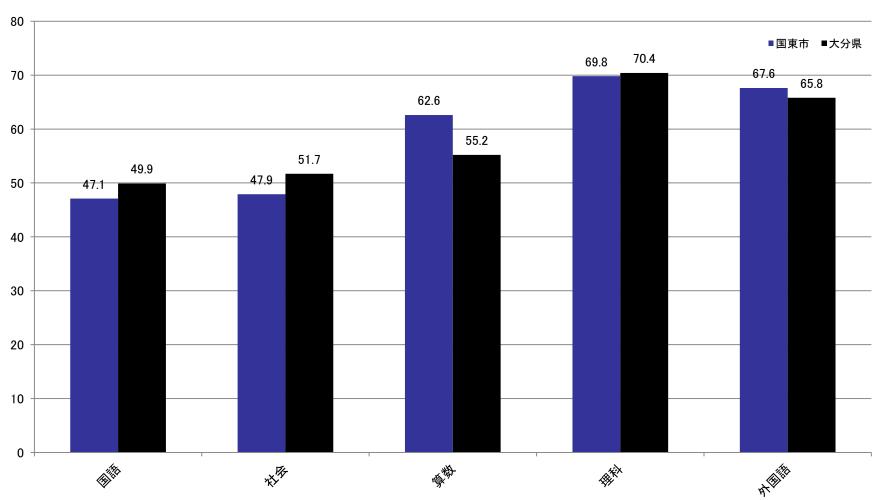
偏差值



RO6 大分県学力定着状況調査(総合質問紙調査結果から:小学校5年生)

各教科等の勉強が「とても好き」+「好き」と回答した児童の割合

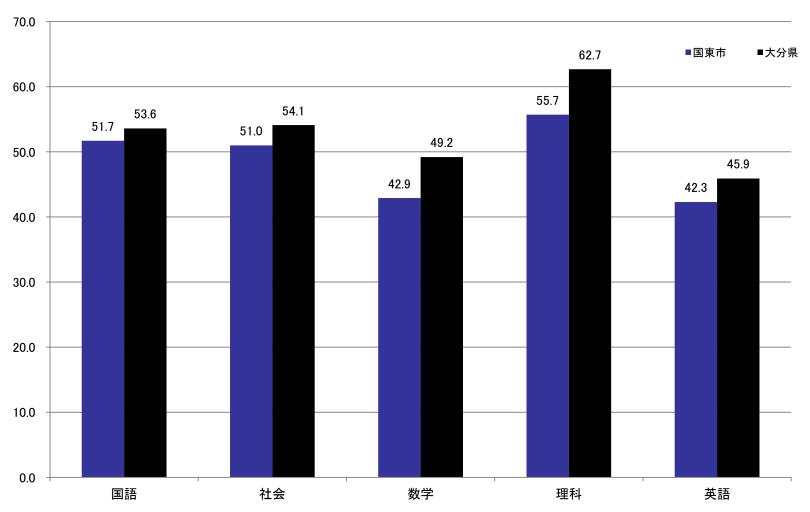
(%)



R06 大分県学力定着状況調査(総合質問紙調査結果から:中学校2年生)

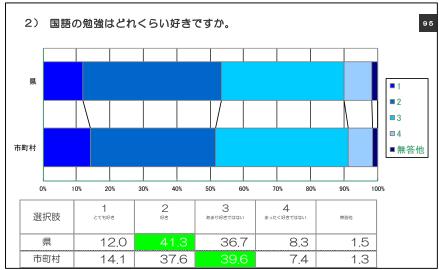
各教科等の勉強が「とても好き」+「好き」と回答した生徒の割合

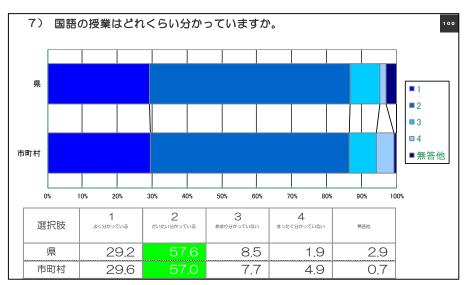
(%)

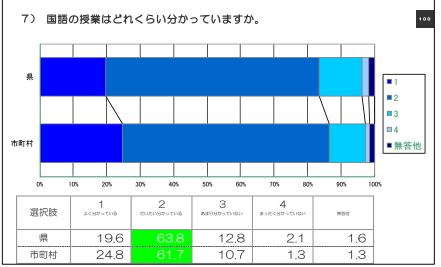


RO6 大分県学力定着状況調査(総合質問紙調査結果から)



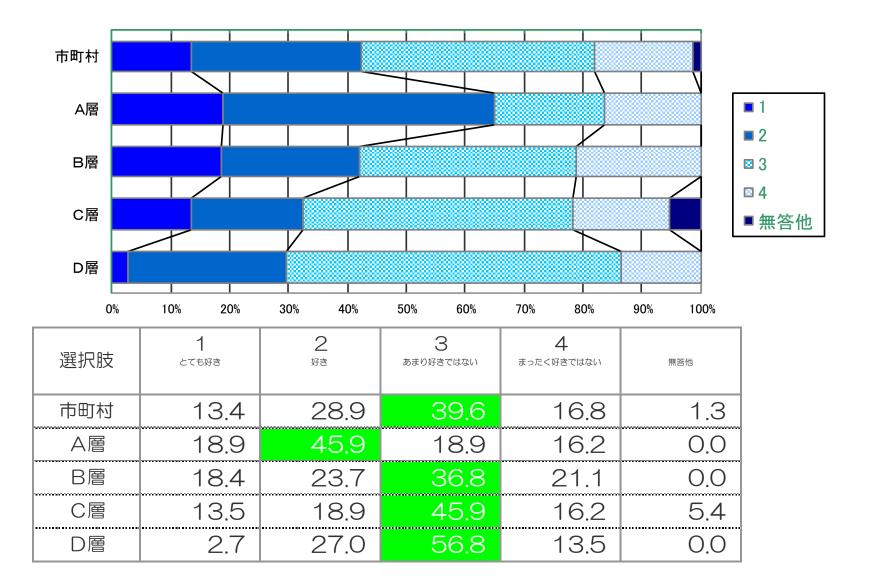






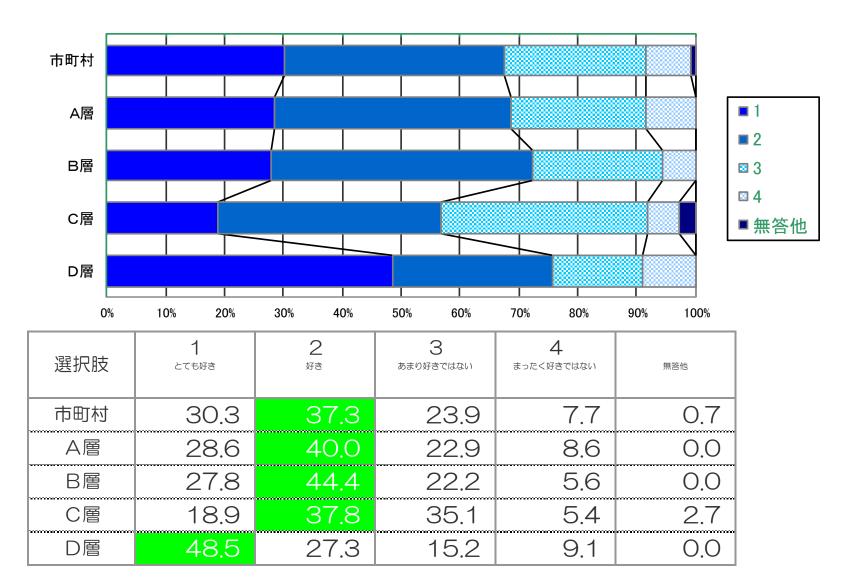
RO6 大分県学力定着状況調査(総合質問紙調査結果から:中学校2年生)

6) 英語の勉強はどれくらい好きですか。



RO6 大分県学力定着状況調査(総合質問紙調査結果から:小学校5年生)

6) 外国語・外国語活動の勉強はどれくらい好きですか。



RO6大分県学力定着状況調査(正答率が3割以下の児童・生徒の割合)

(%)

小学校	国東市	大分県
国語	1	3
算数	1	4
理科	1	4

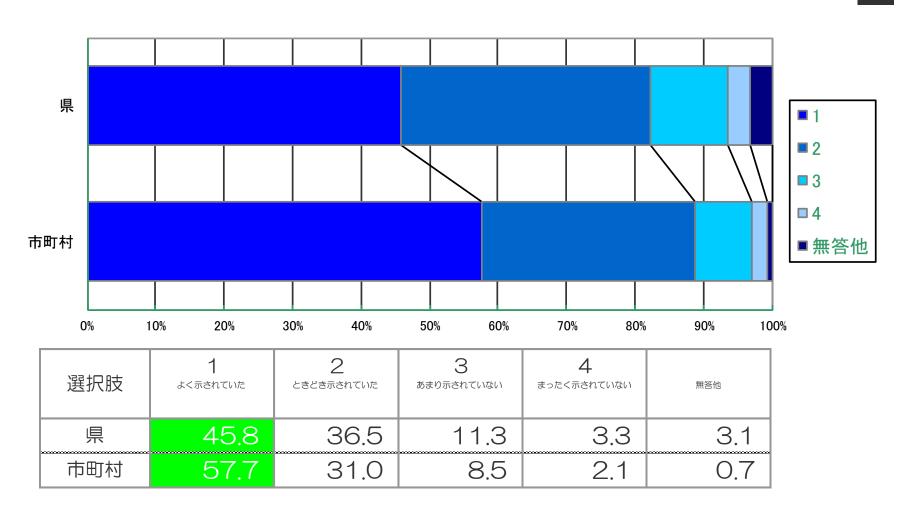
(%)

中学校	国東市	大分県
国語	0	2
社会	15	15
数学	9	15
理科	11	14
英語	17	18

RO6大分県学力定着状況調査(小学校総合質問紙調査結果から)

3) 4年生までに受けた授業の中で、めあてや課題が示されていたと思いますか。





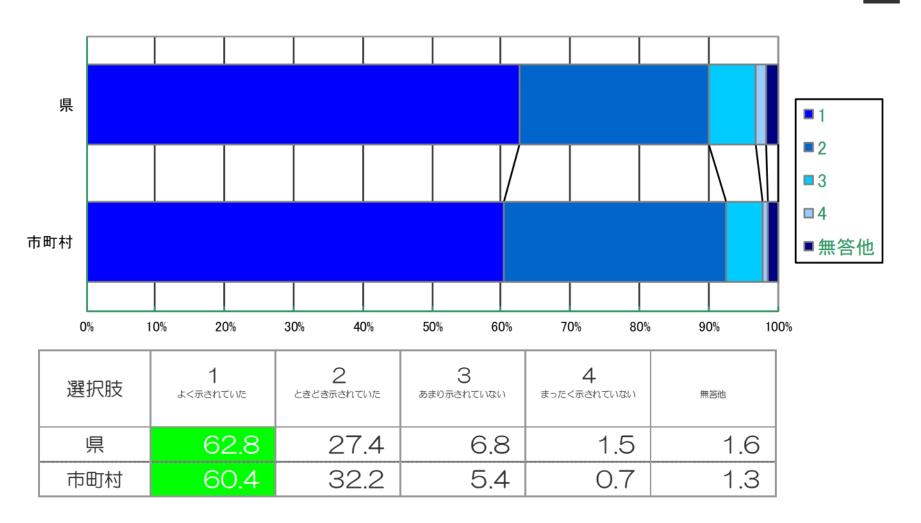
RO6大分県学力定着状況調査(小学校総合質問紙調査結果から)

4) 4年生までに受けた授業の最後に、学習内容のまとめやふり返りを 105 行っていたと思いますか。 県 **1 2 3 4** 市町村 ■無答他 0% 10% 20% 30% 50% 60% 70% 80% 90% 100% 40% 選択肢 よく行っていた ときどき行っていた あまり行わなかった まったく行わなかった 無答他 県 46.7 34.4 11.9 4.0 3.1 市町村 55.6 33.1 9.2 1.4 0.7

RO6大分県学力定着状況調査(中学校総合質問紙調査結果から)

4) 1年生のときに受けた授業の中で、めあてや課題が示されていたと思いますか。

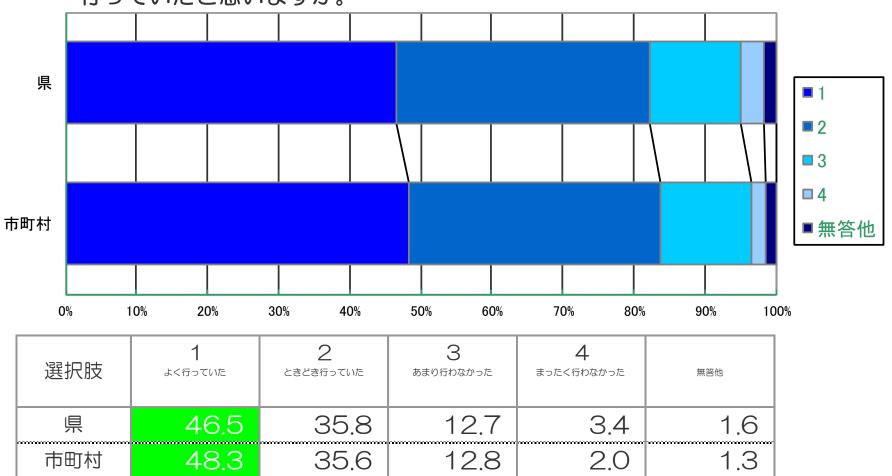




RO6大分県学力定着状況調査(中学校総合質問紙調査結果から)

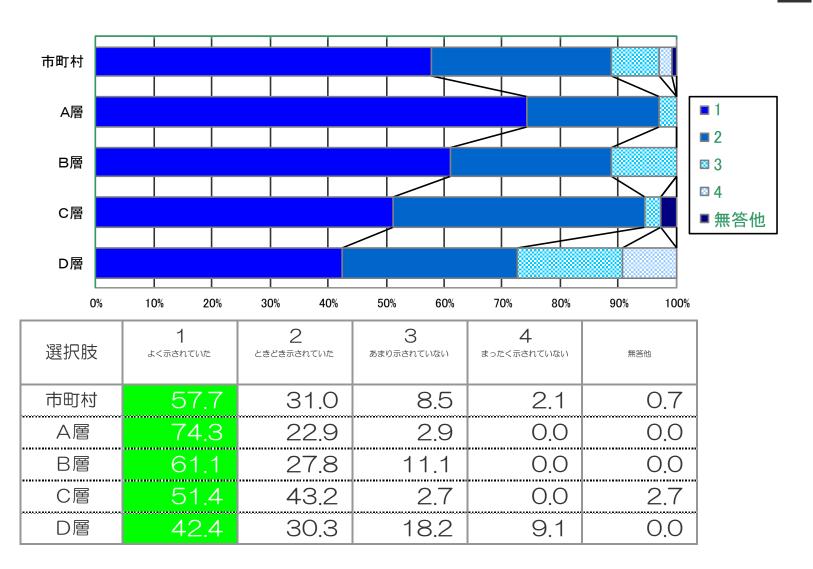
5) 1年生のときに受けた授業の最後に、学習内容のまとめやふり返りを 行っていたと思いますか。





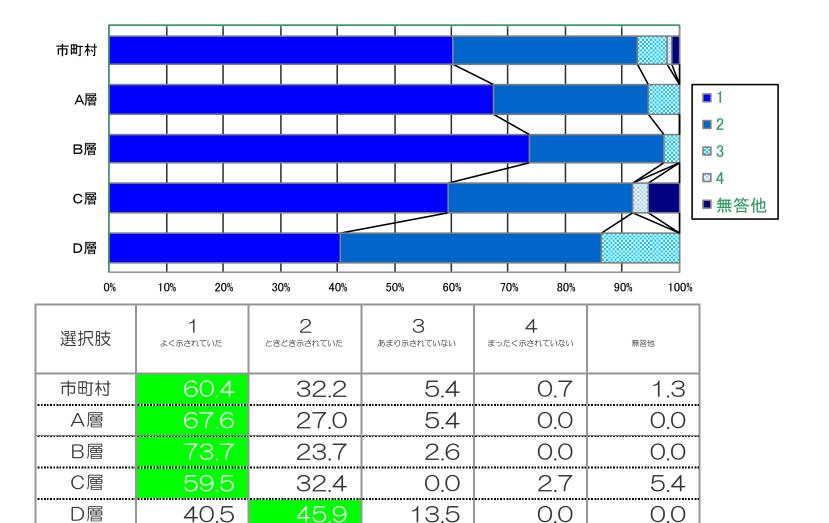
RO6大分県学力定着状況調査(小学校総合質問紙調査結果から)

3) 4年生までに受けた授業の中で、めあてや課題が示されていたと思いますか。



RO6大分県学力定着状況調査(中学校総合質問紙調査結果から)

4) 1年生のときに受けた授業の中で、めあてや課題が示されていたと思いますか。



①各教科の偏差値・正答率の状況

- ・小学校5年生は全ての項目で偏差値50を超えることができている。昨年度の 市調査と比べると全教科で向上している。
- ・中学校2年生は4教科で偏差値50を超えることができたが、英語は偏差値50を割っている。(知識のみ)ただし、昨年度の市調査と比較すると、英語を含む3教科で向上が見られ、残り2教科も昨年度と同等である。(0.1ポイント以内の差)
- ・組織的な授業改善の成果が表れている。
- ・小学校から中学校への連携を充実を引き続き充実させていく。中学校の状況 を小学校からのつながりで見ていく。

②正答率3割未満の児童・生徒の割合

・小・中学校のすべての教科で県の割合よりも低く抑えられている。

- ・全員参加の授業の実現が図られている。
- ・授業改善の重点Point 5「評価規準に達しない(達しそうにない)児童生徒に対する個別の指導・支援」の実践の成果

③各教科の愛好度

・小学校は3教科(国・社・理)で、中学校ではすべての教科で県の値を下回っている。

- 「わかる・できるから楽しい授業」を目指す。
- ・Point B(子どもの思いや考えが、聞こえる・見える振り返り)により、「わかった・できた」といった学びの手応えを自覚的なものとしていく。

④めあて・課題・まとめ・振り返り

小学校,中学校共に肯定率が県の値を上回っている。

- ・課題や振り返りの設問に対する肯定的な回答をしている子どもの各教科の正 答率は高い傾向にある。
- →授業改善の重点Point A「児童生徒の解決意欲を促す課題の設定(課題提示後の丁寧な見取り)」により、課題を全員が引き受けることができているか丁寧に見取っていく。